

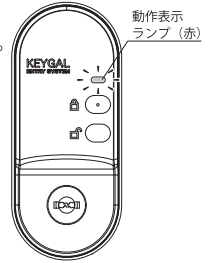
## ■ リモコンキーの電池交換方法

リモコン操作または上部シリンダーの施錠、解錠ボタン操作時に、動作表示ランプ（赤色）が点滅する場合は、電池の交換時期です。

電池寿命は、1日10回の操作で約2年です。定期的な電池交換をお勧めします。

動作表示ランプが赤色に点滅したら、早めに電池交換してください。

玄関ドアから2.5m以内にリモコンキーを置くと、電池の消耗が早くなります。



リモコンキー用の電池は、コイン型リチウム電池（CR2032）です。  
カメラ店・家電販売店等でお買い求めいただけます。

## ■ 電池交換方法

① リモコンキー表面側の溝にマイナスドライバーの先端を挿入し、まわしながらゆっくりカバーを開けます。

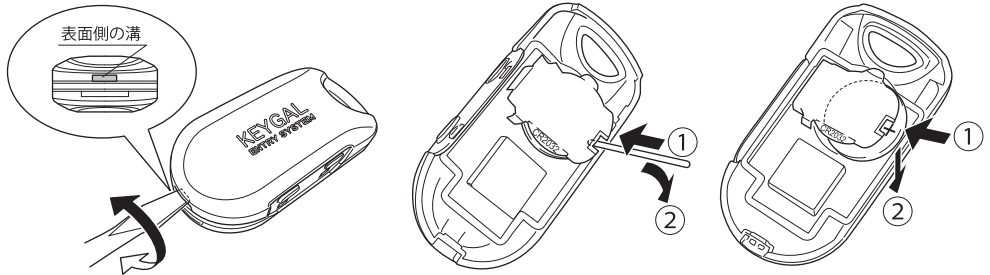
② 古い電池を取り出します。

電池ホルダー右側の溝穴に、つまようじなど先端が細く電気を通さない棒を差し込み、電池を押し出します。

※電池ホルダーのシートははがさないでください。

③ 新しい電池の「+（プラス）」の表示を上にして電池ホルダーに挿入します。

④ カバーをもとに戻します。



### 注意

- 体に静電気を帯電させた状態で電池交換を行うと、電子部品が破損してしまうおそれがあります。他の金属物に触り、静電気を逃がしてから行ってください。
- 電池は、逆向きには入れないでください。無理に入ると電池で基板や端子が破損するおそれがあります。
- 内部にゴミ・油等が付着しないようにしてください。
- お買い上げ時、リモコンキーに内蔵されている電池はモニター用電池です。電池寿命は、所定期間未満です。